



スコータイ

Sukhothai

カンペンペット ビッサヌローク ターク ペッチャブーン



「幸福の夜明け」の時を経て 古都が静かに語りかけてくる

バンコクから北へ約440km、チェンマイから南へ約350km。

タイ北部の南端に広がる、かつての首都・スコータイ。

ここは「幸福の夜明け」の名が示すとおり、タイ初の独立王朝として華麗な時代が刻まれた地。

ラームカムヘーン大王の下で、現在のタイの礎を築いた重要な都市です。

東南アジアで最も価値ある史跡の一つに数えられ、1991年に世界遺産にも登録された

スコータイとシーサッチャナーライ、カンペンベットに残る数々の遺跡群は必見。

荘厳な寺院やモニュメントが、いにしへの栄華と美しく花開いた文化の物語を静かに語りかけます。

現在の中心部は、スコータイ新市街と呼ばれるヨム川沿いに広がる小さな街に移っています。

古都のそばで暮らす人々の穏やかな笑顔にも触れてみてください。

スコータイの歴史

Historical Background

大王の統治で繁栄

スコータイは、タイ初の独立王国。タイ軍はクメール帝国の支配に置かれていたこの地からクメール人を追放し、1238年に建都しました。

初代王の息子であるラームカムヘーン大王は、1279年頃から1298年頃まで統治し、スコータイ王国の最盛期を築きました(参照:バンコク国立博物館資料)。優れた武人だった大王はスコータイの勢力を大きく拡大し、中国とも外交関係を築きました。王族が中国へ派遣され、その交流を通じて中国の陶工がスコータイへ招かれ、タイ人職人に高度な製陶技術が伝えられました。その成果が、高名なサンカローク焼へと発展したと伝えられています。クメール文字を改良し、タイ文字を生んだのも大王の功績。1283年に大王が考案した文字は、現在のタイ文字と基本的に同じです。

水に魚あり、田に米あり

「このスコータイ王国はすばらしい。水に魚あり、田に米あり。王は民に税を課すことなく、人々はともに道を旅し、道には牛を引いた商人、馬に乗った売人がある。象を取引したい者あれば取引する。馬を取引したい者あれば取引する。金銀を取引したい者あれば取引する」

タイ人がよく知る石碑文の言葉のように、ラームカムヘーン大王時代は繁栄を極めていました。

タイ人の心、仏教導入

ラームカムヘーン大王は宗教と文化の推進にも力を注ぎ、国民に仏教が広く普及しました。人々の厚い信仰心がタイの宗教芸術の古典様式を開花させ、この時代に造られた仏像は、平和と静穏を感じさせるタイの文化的財宝でもあります。

8人の王がスコータイを統治しましたが、最後の2人の時代には徐々に国力が衰退。新しく南部への勢力を増していたアユタヤの属国となり、1365年に終焉を迎えました。アユタヤは4世紀にわたって首都となった後、バンコクに遷都されました。

スコータイ様式の仏像

スコータイ時代(13~14世紀)には新しい仏像が出現し、スコータイ様式と呼ばれます。特徴は頭頂部の光輪、小さなヘアカール、楕円形の顔、弓形の眉、細長い鼻、優しく微笑んだ表情。肩が広くやせ型で、袈裟(ローブ)のひだがあそ

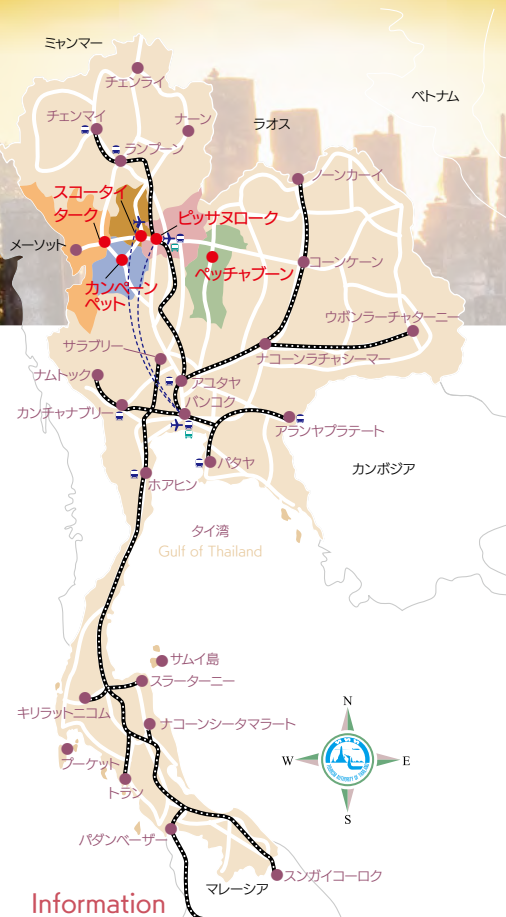
ゆきようぶつ
(遊行仏)が現れたのもこの時代です。



タイ国政府観光庁マスコットキャラクター ハッピーちゃん

スコータイは、タイの歴史の中でも“はじまり”の時代を代表する王朝なんだから!前後の時代もあわせて知ると、旅がもっと奥深くなるよ!

タイの歴史をまとめてチェック!



Information

● 飛行機
バンコク・エアウェイズ ——— www.bangkokair.com
タイ・エアアジア ——— www.airasia.com
タイ・ライオン・エア ——— www.lionairthai.com

● バス
トランスポート社(予約サイト)
transport.co.th/
ウィン・ツアー(私営)
sukhothaix-wintour.com/en-us

● タイ国鉄(SRT)
チケットオンラインサイト ——— <https://dticket.railway.co.th/>

※オンライン予約ができるのは一部の路線です。

Contents

1p スコータイの歴史

2p スコータイへの行き方

世界遺産とスコータイの魅力

3p コネスコ世界文化遺産の概要

4-5p スコータイ歴史公園

6p カンペンベット歴史公園

7-8p スコータイ歴史公園MAP

9-10p シーサッチャナーライ歴史公園

11-12p スコータイエリア

13-14p スコータイ新市街MAP

周辺県の見どころ

15-16p ビッサヌローク

17-18p ターク

19-20p ベッチャブーン

21p スコータイ4つの体験

22p モデルコース

23-24p イベント&フェスティバル

25p ホテル・グルメ

26p 名物グルメと名産品

27-28p 5県全域MAP

29-30p 旅の基礎知識

スコータイへの行き方

バンコクからスコータイへは「直行」または「ピッサヌローク経由」の2ルートがあり、飛行機、バス共に(または空路・陸路ともに)便数の多いピッサヌローク経由が便利。スコータイまで約440km、ピッサヌロークまで約450kmの距離。

直行スコータイへ

● 飛行機 スワンナプーム国際空港⇄スコータイ空港/1日2便(所要約1時間20分)
※空港から市内へはロットゥー(9人乗りのバン)で約30分。

● バス バンコク北バスターミナル(モーチット2)発(所要約7時間)。8:00~22:30の間、毎日運行。

ピッサヌローク経由

● 飛行機 ドムアン国際空港⇄ピッサヌローク(所要約1時間)→バスでスコータイまで(所要約1時間)
※タイ・エアアジア、タイ・ライオン・エアが1日各社2~3便運航。

● 列車 バンコクのクルンテープ・アビワット中央駅発
ピッサヌローク駅下車(所要約5~6時間)
オンラインチケット dticket.railway.co.th
ピッサヌローク駅からバスでスコータイまで(約1時間)

● バス バンコクからピッサヌローク(約6時間)→乗り換え

文化遺産 ユネスコ世界文化遺産

「古代都市スコタイと周辺の古代都市群」

タイで初めて1991年にユネスコ世界文化遺産に登録された「古代都市スコタイと周辺の古代都市群」は、スコタイ県とカンペンペット県にまたがる3つの歴史公園で構成されています。



Sukhothai Historical Park スコタイ歴史公園（スコタイ県）

ジャングルの中に数百年眠っていたスコタイ王朝の遺跡群。大小さまざまな遺跡は修復され、総面積約70km²の大規模な公園として生まれ変わり、世界遺産にも指定されました。公園内は城壁内（中心部）と城壁の東部、西部、南部、北部の5つのエリアに分かれています。



中心部 CENTER

● オープン/6:30~16:30 ● 入場料/200B



ラムカムヘーン大王記念碑 MAP A-01

King Ramkhamhaeng The Great Monument
スコタイの最盛期を築いたラムカムヘーン大王。銅像は右手に経典を持ち、左手でその教を説いており、玉座には王の生涯を描いたレリーフが施されています。ワット・マハタート北側に位置しています。



ワット・マハタート MAP A-02

Wat Mahathat
城壁内のほぼ中央、王宮の西にある、スコタイで最も重要とされる王室寺院。先端がハスのつぼみ形をした主仏塔チェディ（バル型仏塔）とウィハーン（御堂）跡があります。チェディの基部は礼賛して座るブッダの弟子たちで、台座に仏像が安置されています。この遺跡の前には、1361年にリタイ王が納めたスコタイ様式のブロンズ座像があった大御堂が。18世紀後期、仏像はラーマ1世の指示でワット・スタットのウィハーン・ルアン堂に移され、その後ブラシー・サカヤムと命名されました。大御堂の前には、アコタヤ時代に建立されたと思われる小さい御堂があり、高さ8mの本尊は別の建物に納められています。



ワット・サーシー MAP A-03

Wat Sra Sri
城壁内のほぼ中央、ラムカムヘーン大王像の西側の大きな池に浮かぶ小島にある寺院。そびえるスリランカ様式のチェディと、そのふもとにたたずむ仏像の美しさは格別です。島には橋が架けられていて、間近で見学できます。

Sukhothai column

4つの門に囲まれた古代の市街

スコタイ歴史公園の中心部であるスコタイ旧市街。城壁に囲まれた長方形（1300m×1800m）のエリアで、4つの門を持ちます。この門の一つにラムカムヘーン大王が鐘を取り付けたとされ、「助けが必要なとき鐘を鳴らせば、王は話し合いの場を持つ」と宣言し、公正を施したと伝えられます。城壁内には35の建物が残り、中でも王宮と王室寺院（ワット・マハタート）は街の中心に広がり、堀に囲まれています。

ラムカムヘーン国立博物館 MAP A-04

King Ramkhamhaeng National Museum
スコタイとその周辺県から出土、収集された優れたスコタイ芸術と手工芸品を展示。クメール像、スコタイ仏像、サンカローク焼の他、考古学上の芸術品が集まっています。

● オープン/9:00~16:00
● 入場料/150B
● TEL/055-697-367



ワット・シーサワイ MAP A-05

Wat Sri Sawai

ワット・マハタートの南西に位置し、雄大な景観に溶け込むワット・シーサワイは、ラテライト（紅土）の壁で周囲を囲んだ3つの塔堂を持つ寺院。壁内の西側にはラテライトで造られたウィハーンがあり、ロッブリー様式またはヒンドゥー様式で建てられたクメール様式の主塔堂とは区別されています。もとはヒンドゥー寺院として建設された後に仏教寺院になりました。

城壁北側 NORTH ●オープン/7:30~17:30 ●入場料/120B

ワット・ブラ・パイ・ルアン MAP A-06

Wat Phra Phai Luang

サンルアン・ゲート（北門）の約500m北にある、ワット・マハタートに次ぐ重要な寺院。「大乘仏教寺院」として建立され、のちに上座部仏教の寺院へと変遷を遂げました。殿堂の周囲を堀が囲んでいます。中には3つの塔堂がありましたが、南と中央は碎けてしまい、現在はスタッコ（飾り漆喰）で装飾された北の塔堂だけに。塔堂の前にあるのはウィハーン（御堂）と碎けたチェディ。チェディの台座は漆喰の座仏像で装飾されています。モンドップ（正方形の屋根のない大本堂）には、座像・涅槃像・立像・歩行（遊行）像の4体の仏像があります。



トゥリアン窯跡（古代セラドン工場跡） MAP A-08

Turiang Pottery Kiln

スコタイ・セラドンが造られたトゥリアン窯の跡地。100m×700mに及ぶ敷地は「火入れ」「焼き」「排煙」の3エリアに分かれ、49の窯と小さな建物があります。焼物のほとんどは底に円盤、魚、花の3種類のデザインが施されています。



城壁東側 EAST ●入場料/無料

ワット・チャンローム MAP A-09

Wat Chang Lom

チャロット・ウィティートン通りの北に位置し、セイロン様式の釣鐘型のチェディが中央に建てられています。チェディは階段状の四角い土台にあり何列もの象の像に支えられています。このような象で装飾されているチェディは、カンペンペットやシーサツチャナーライなどスコタイ時代の街の建築物によく見られます。



ワット・シーチュム MAP A-07

Wat Si Chum

ワット・マハタートの北、約1.5kmに位置。屋根のない四角いモンドップには、レンガに漆喰をかけて造られた降魔印を結んだ巨大仏像が。「恐れない者」という意味のブラ・アチャナ（アチャナ仏）と呼ばれます。膝からもう片方の膝まで11.3m、モンドップは32m四方、高さ15m、壁の厚さ3m。左内側の壁には廊下があり、上方の横梁に通じています。廊下の天井にはブッダの前世の場面を彫り込んだ50以上の石板があります。

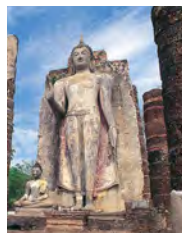


城壁西側 WEST ●オープン/7:30~17:30 ●入場料/120B

ワット・サパーンピン MAP A-10

Wat Saphan Hin

標高200mの丘に建つ寺院。サパーン・ピン（石橋）の名の通り、石を敷いた道の上を行くと、厚いレンガ造りの壁を背にした高さ12.5mの大立像が立っています。丘の上からの眺望も見事。



城壁南側 SOUTH ●入場料/無料

ワット・チェトゥポン MAP A-11

Wat Chetuphon

後期スコタイ王朝の重要寺院で、モンドップ内部に座像、立像、歩行像（遊行仏）、涅槃像の4体の仏像を安置。モンドップ外壁には手すり付き窓のスレート支柱の一部が残っており、北のモンドップへの玄関があります。モンドップ後方の小さな御堂には、ブラシー・アリア・メットライ（将来のブッダ）として知られる仏像が納められています。



カンペンペット歴史公園 (カンペンペット県)

Kamphaeng Phet Historical Park



カンペンペット歴史公園 MAP E-29

Kamphaeng Phet Historical Park ★市内

●オープン/8:00~16:30 ●入場料/150B

旧市街壁エリアと市街北側、寺院遺跡がある森林地帯を含めたエリアが歴史公園に。旧市街壁内のワット・プラケオには壁やホール跡が残り、スタッコがはがれて顔の表面が剥いたように見えるラテライト（紅土）製仏像などがあります。アラインックと呼ばれる市北側森林側エリアには、幅1m、高さ6mという国内最大級のラテライトの円柱が並び、かつて涅槃仏像が安置されていた面影を残すワット・プランが、4体（立像、遊行像、座像、涅槃像）の仏像があったとされるワット・プラシー・イリヤボットもあり、現在では立仏像のみが残っています。また寺院周辺を68頭の象の像に守られた「象に囲まれた寺院」という意味のワット・チャー・ロープも見逃せません。広い園内なので移動手段を確保してじっくり堪能してください。



カンペンペット国立博物館 MAP E-27

Kamphaeng Phet National Museum ★市内

●オープン/水~日曜の9:00~16:00 ●入場料/120B

●TEL/055-711-570

ワット・プラタートの東側、旧市街壁内にある博物館。館内1階には町の発展の歴史を展示、2階には寺院周辺で発見された出土品、シヴァ神像、スタッコやテラコッタの破片、古代ブッダ像などを展示しています。



クルアイ・カイ市場 MAP E-28

Kluai Khai Market ★市外

クルアイ・カイとは、「卵バナナ」という愛称で親しまれている小ぶりで濃黄色のバナナで、カンペンペットの特産物。ナコーンサワンへの幹線道路を市内から南へ15km行くと、道路両脇にバナナを山盛りにした露店が並んでいます。



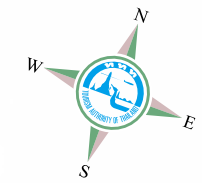
ACCESS

●バンコク北バスターミナルから公営のほかに私営バス（ウィン・ツアー）が毎日8:00~20:00の間に4本運行。所要時間約5~6時間。
●ピッサヌロークバスターミナルから私営バス（キングダムツアー）が毎日6:00~17:00の間に3本運行。
公営バス予約サイト — www.pns-allthai.com (タイ語サイト)
<https://transport.co.th> (英語版あり)
ウィン・ツアー — TEL055-612-409 <https://sukhothaix-wintour.com/en-us>
キングダムツアー — www.facebook.com/profile.php?id=100064932182591

スコタイ、シーサツチャナーライとともに世界遺産に登録されたカンペンペットは王朝南部を守る要塞都市として栄えた町。名の由来でもある「ダイヤモンドの壁」の通り堅固な城壁に囲まれた都市の面影が今も残ります。



H ホテル R レストラン



ターク空港まで約55km
メーソットまで約150km

シーサッチャナーライ
歴史公園まで約65km
スコタイ空港まで
約42km

08 トウリアン窯跡
(古代セラドン工場跡)
1113 (1113号線)

09 ワット・チャンローム

01 ラームカムヘーン
大王記念碑

03 ワット・サーシー

ワット・トラバン・グン

05 ワット・シーサワイ

02 ワット・マハタート

ワット・マイ

04 ラームカムヘーン
国立博物館

カンペンハーーク・
ゲート(東門)

ホテル・デ・パール・
スコタイ

ザ・レジェンダー・
スコタイリゾート

ワット・トラバン・
トンラン

ナムカーン

タラブリ・リゾート

H タイタイ・スコタイ・
ゲストハウス

H シーウィライ・
スコタイ

H ル・チャーム・
スコタイ・リゾート

スコタイ市街地まで
約10km
ピッサヌロークまで
約72km

(12号線)

カンペンペット歴史公園まで
約78km

ワット・シーピット・
キラディカラヤーラーム

11 ワット・チェトゥポン

ナモー・ゲート
(南門)

ワット・メーチョン
ワット・トラパン・パン

ワット・ゾンカオ

ワット・ソーラサック

ワット・トラバン・ソー

ワット・トラグアン

ワット・トラバン・
グン

ワット・トラバン・
トン

ワット・トラバン・
トン

ワット・トラバン・
トン

ワット・トラバン・
トン

ワット・トラバン・
トン

ワット・トラバン・
トン

ワット・トラバン・
トン

ワット・トラバン・
トン

ワット・トラバン・
トン

ワット・トラバン・
トン

ワット・トラバン・
トン

ワット・プラ・
パーイ・ルアン

07 ワット・シーチュム

10 ワット・
サパーンピン

ワット・
マンコーン

ワット・
パーマムアン

ワット・
ドゥック

オー・ゲート
(西門)

見学の目安: 半日(約3~4時間)
世界遺産スコタイ歴史公園は広大な敷地に遺跡が点在しています。主要な見どころを巡るには、自転車や園内トラムを利用して約3~4時間が目安です。園内全体を見学する場合は、6~8時間程度あるとゆっくり巡ることができます。

ACCESS
● スコタイ空港から: 空港~新市街をリムジンとロットゥーが運行。リムジンの料金は約300B/人。新市街へ行き、歴史公園行きソンテウ(30B)またはタクシーにて約150B。
● ピッサヌロークから: 市内バスターミナルからピッサヌローク~スコタイ間をバスが毎日7:00~18:00まで1時間ごとに運行。新市街からソンテウで歴史公園へ。

スコタイ歴史公園内の移動手段
● **トラム**
公園内を巡回するトラムは利用価値大。30~45分で主な遺跡を見学することができます。料金60B/人。
● **電動カート**
数人で自由に巡回したい人は電動カートも利用できます。3人乗り200B/時間、5人乗り300B/時間。
● **レンタサイクル**
マイペースで見て回りたい人にはレンタサイクルがおすすめ。レンタル料: 約30B/1台。問い合わせは公園のツーリスト・サービスセンター(TEL055-697-310)へ。センターでは情報提供も行い、歴史公園の遺跡サンプルを展示しています。



スコータイ新市街 MAP C-12

Sukhothai New Town

スコータイに到着したら、まずスコータイ新市街へ。町の中心にロータリーがあり、周辺には夜になるとたくさんの屋台が出てにぎやかに。ヨム川沿いの通りではナイトバザールも開かれていて、お土産などを見て回るのにも最適。町の中の移動は三輪自動車「トゥクトゥク」、人力三輪車「サムロー」、「モーターサイ」と呼ばれるオートバイタクシーなどで。

プラ・メーヤー祠 MAP C-14

Phra Mae Ya Shrine

ラームカムヘン大王の母が祀られている祠(ほくら)。地元の人々の間で「どんな願い事も叶う」と信じられ、多くの人が祈願に訪れるパワースポットの一つです。



サワンカロークストリートアート MAP E-50

Sawankhalok Street Art

サワンカロークの旧市街にあるピサーンストーンキット通り周辺では、家々の壁を彩るカラフルなウォールアートがあります。タイをはじめ、マレーシア、シンガポール、カンボジアのASEANアーティストが手がけた作品には、地域の暮らしや文化、人々の姿などが描かれています。街並みに溶け込むアートを探してみましょう。

ACCESS

- スコータイ空港から: リムジン(300B)またはソントウ(18B)、配車アプリ(約300B)で。
- スコータイ歴史公園から: 新市街行きソントウ(30B)または配車アプリ(約150B)で。

Sukhothai column

スコータイの思い出を乗せて 走った「ロココクムー」

「ロココクムー」は、トラックの荷台を改造した乗り合いバス。約50年にわたりスコータイの人々の暮らしを支え、通勤や通学、家族でのお出かけなど、たくさんの思い出を運んできました。現在は街のシンボルとして親しまれ、その姿はお土産や玩具にも受け継がれています。



スコータイの象関連施設

ブーン・ロット・エレファント・ サンクチュアリ MAP E-48

Boon Lott's Elephant Sanctuary(BLES)

スコータイ県にあるゾウの保護・保全センターで、タイのゾウたちに安全な住処を提供しています。

- www.facebook.com/BLESelephants
- www.blesele.org
- Eメール/katherine@blesele.org

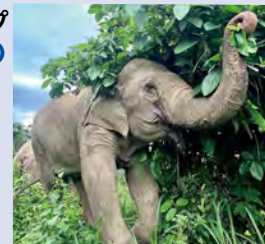


メーシン・エレファント・キャンプ MAP E-49

Mae Sin Elephant Camp

ナーライ近郊にあるエレファントキャンプ。ゾウの暮らしを身近に感じながら、自然豊かな環境でゆったりとした時間を過ごせます。

- TEL/098 986 5666
- www.facebook.com/sisatchanarai
- Eメール/Phangchangmaesin@gmail.com



サンカローク焼 Sangkhalok Pottery

スコータイ時代を代表する文化「サンカローク焼」。中国から伝わった陶磁器が、スコータイからシーサッチャナーライに向かう途中のサワンカロークの町で焼かれていました。日本にも江戸時代に輸出され「すんころく焼」として愛されていた伝統ある美しい陶器です。



サワン・ウォラナヨック国立博物館 MAP E-15

Sawanvoranayok National Museum

- オープン/水～日曜の9:00～16:00
(月・火曜、祝日は閉館)
- 入場料/80B ● TEL/055-643-166

サワンカロークの町でサンカローク焼を存分に堪能するならここ。陶器を中心に展示されています。スコータイ空港からリムジンでサワンカロークへ(150～500B)。その後、徒歩300m。スコータイ新市街から101号線(スコータイ～シーサッチャナーライ線)沿いに約38km。



サンカローク窯跡研究・保存センター MAP B-17

Centre for Study and Preservation of Sangkhalok Kilns (Tao Thuriang)

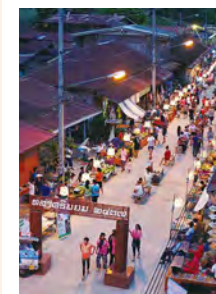
- オープン/9:00～16:00
- 入場料/120B ● TEL/055-679-211

一時期は何百もの窯元がヨム川の周辺に建ち並んでいたとか。センターには近郊で見つかった陶磁器や陶片とともに古代の窯元の発展の様子が展示されています。出土品の中には、7、8m幅の曲線を描いた屋根とともに見つかった楕円形の窯もあり、センター内で見ることが可能。すぐ近くでは野外用の大きな窯も展示されています。シーサッチャナーライから北へ4km、車で国道1201号線を利用。またシーサッチャナーライ歴史公園からバン・コーノイ方面へ北へ6.5km向かった所です。

Sukhothai column

空港内の動物園

敷地内には小規模な動物園があり、トラやキリンなどの動物を間近で見ることができます。空港とは思えないユニークなスポットで、旅の合間に立ち寄ってみるのもおすすめです(不定期開園)。



リム・ヨム2437市場 MAP E-13

Rim Yom 2437 Market

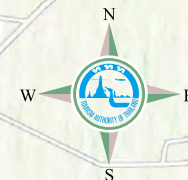
100年以上の歴史を持つ市場で、店の人がタイの伝統衣装を着ているなど昔の雰囲気や今に伝えます。地元の人々のライフスタイルに触れることができるのも魅力。毎月第1土曜の16:00～21:00にオープン。

12 スコータイ新市街

Sukhothai New Town

Sukhothai New Town MAP

H ホテル R レストラン



スコータイ空港まで約33km
15 サワン・ウオラノック国立博物館まで約38km
シーサッチャナーライ歴史公園まで約55km

スコータイ
歴史公園 (東門)
まで約10km

ピッサヌローク駅まで
約60km

13 リム・ヨム2437市場
まで約25km





ワット・プラシー・ラッタナ・マハタート MAP D 30

Wat Phra Sri Rattana Mahathat

- オープン／毎日6:00～20:00
- 入場料／40B(本堂)
- TEL／055-259-414

ワット・ヤイと呼ばれ親しまれている国内屈指の寺院。本堂には14世紀にさかのぼるブロンズ製で、スコタイ様式の座像プラ・ブッタ・チンナラートが祭られ、タイでも最高の美しさと称えられています。宮廷職人の手で制作された本堂の壁の螺鈿細工も見事。毎年1月下旬にチンナラート仏を奉る行事が行われます。プラ・ブッタ・チンナラートと同時期に建立された8mの立仏プラ・アッタロート。本来大祠堂の中にありましたが崩壊したため、現在はクメール様式の仏塔が敷地内の中心にあります。当初はスコタイ様式のハスのつぼみの形をした仏塔でしたが、アユタヤ初期に手加えられ現在の形になりました。



ワット・チャン・タワントック MAP D 32

Wat Chan Tawan Tok

ナーン川沿いに建つ「ワット・チャン・タワントック」は、歴史ある寺院。近年は、黄金色に輝く



く壮大な大仏殿「マハー・ウィハーン・ソムデット・オンパトム」が新たなランドマークとして注目されています。幾重にも重なるタイ伝統様式の屋根と豪華な装飾は圧巻で、遠くからでもその美しい姿を見ることができます。

タウィー民俗資料博物館 MAP D 31

Sgt. Maj. Thawee Folk Museum

- オープン／8:00～16:30 月曜休館
- 入場料／100B
- TEL／055-212-749、055-258-718

シーナカリン大学のタウィー博士がタイ各地から収集した民芸品や家庭用品を展示。陶器、台所用品、農耕器具、楽器など伝統的な暮らしの様子や創造性を今に伝えます。ピッサヌロークバスターミナルからトゥクトゥクかソントデウでウィットカサート通りにあります。



ピッサヌロークウォーキングストリート

Phitsanulok Walking Street

- オープン／毎週土曜17:00～21:30頃

毎週土曜日の夕方に開かれるナイトマーケット。ナーン川沿いに屋台が並び、タイ料理やスイーツ、雑貨などを販売。地元の人々にぎわう、ピッサヌロークの週末の名物スポットです。

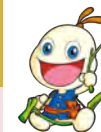


プーヒンロンクラ国立公園 MAP E 41

Phu Hin Rong Kla National Park

- 入場料／大人200B 子ども100B

ピッサヌローク県、ペッチャブーン県とルイ県に広がる「プーヒンロンクラ国立公園」は、標高1,000mを超える高原地帯に位置する自然豊かな国立公園。奇岩が点在する壮大な景観や雨期から乾期にかけて見られる幻想的な雲海が人気です。



バンコクからの飛行機が多くて、歴史公園へも行きやすい街だよ!

ACCESS

● バス

バンコクの北バスターミナルから公営のほか私営バスが毎日7:00～23:00の間、約1時間ごとに運行。所要約6時間。チェンマイからも数本のバスが運行。所要約6時間。エアコンバスがスコタイ⇄ピッサヌローク間を5:00～17:00の間、約1時間おきに運行。ピッサヌロークバスターミナルは12号線沿い、市街の東方2kmの所に。市街⇄バスターミナル間を市バスNo.1が運行。トゥクトゥクやタクシーも利用できます。

◆ピッサヌローク⇄スコタイは、バンまたはバスが運行中

● 列車

クルンテープ・アビワット中央駅から毎日約7本運行。特急は毎日2本運行。所要約5～6時間。

● 飛行機

タイ・エアアジアとタイ・ライオン・エアがバンコク⇄ピッサヌローク間を毎日各社2～3便運航。所要約45分～1時間。



タイの中央平野と北部高原にまたがり、ピン川西側ミャンマーとの国境まで広がるターク。カレン族、モン族、リス族などの少数民族が住み、国の英雄・タークシン大王の出身地でもあります。タークシン大王廟、チーク材の家、川沿いの市場やのどかな寺院巡りなど街歩きが楽しめます。



タークシン大王廟 MAP E-34

King Taksin the Great's Shrine ★ターク市内

タークシン大王(1734～82)は1767年に再編したタイ軍を率いてビルマ軍と戦い、アユタヤを奪回したタイの英雄です。大王が生まれたこの地に建てられた廟は、建物周辺に彼が愛した馬の彫刻が置かれ、建物内には剣を携えた大王像が安置されています。毎年12、1月には記念イベントを開催しています。

チーク・ハウス MAP E-35

Teak Houses ★ターク市内

かつてタークはチーク材産業の中心地で、集められた木材はピン川を使ってバンコクまで運ばれていました。近代化によってコンクリート建築物へ徐々に移行されていますが、市内のタークシン通りやマハタイ・パムルン通りには今もチーク材の建築物(チーク・ハウス)が多く残っています。



ワット・ボット・マニ・シーブンルアン MAP E-36

Wat Bot Mani Si Bunrueang ★ターク市内

タークシン大王廟の向かい側にあるタイ北部様式の寺院で、上部が金製のチェディ(釣鐘型仏塔)があります。安置されているブラ・ブダハモン像はスコタイ時代を代表する仏像です。



メーソット MAP E-37

Mae Sot ★ターク市外

タークから西へ86km、ミャンマーとの国境に接する町メーソット。住民の多くがタイ人、カレン族、モン族、ミャンマー人で、町にある寺院の一部はミャンマーの影響を受けています。町からさらに西へ6km地点の国境ポイント周辺のモエイ川沿いには、ミャンマーから持ち込まれた物が並ぶ市場があり、にぎわっています。



ウムパーン野生生物保護区 MAP E-38

Um Phang Wildlife Sanctuary ★ターク市外

ターク市内から約250km、野生動物や野鳥の保護森林に指定されているウムパーン野生生物保護区は、世界自然遺産に登録されているトゥンヤイ・ファイカケン野生生物保護区域群の一角をなしています。野生保護区内のトレッキングのほか、雄大な石灰岩の岩壁の間を流れるメークローン川を下るゴムボートラフティングなどのエコツアーが体験できます。カレン語で“黒い滝”を意味するタイ最大の滝、ティロースー滝は世界で最も美しい滝6選の一つに数えられます。一年を通して水量が多く、その規模は落差300m、幅500mを誇り、流れ落ちる水しぶきが生み出す虹は、最大の見どころの一つです。



タム・シーファー MAP E-47

Blue Cave ★ターク市外

●オープン/8:00～17:00

メーソット郊外にある「タム・シーファー(青の洞窟)」は、青灰色に染まった幻想的な岩肌が特徴の洞窟スポット。タイ国内でも珍しい“青い洞窟”として知られ、近年注目されています。洞窟内には、ゾウの鼻のように見える岩のトンネルやミャンマー文化の影響を感じる仏像もあり、ターク県ならではの国境文化を感じられるのも魅力。洞窟周辺は自然に囲まれ、探検気分を味わえる秘境スポットです。



ブミボン・ダム MAP E-39

Bhumibol Dam ★ターク市外

タークから北へ45km、1号線を通り中左折して12kmの地点にあるブミボン・ダム。サム・ガオ地区からブミボン・ダムにかけ高さ150mになる多くの壁がピン川をせき止め、全長100km以上に及ぶ巨大貯水池を形成していて圧巻です。ダムでは、ボート遊覧や宿泊も可能。また北方のチェンマイ、ドイ・タオ地区まで船で遊覧し、船内での宿泊も体験できます。



ワット・タイワタナラーム MAP E-40

Wat Thaiwattanaram ★ターク市外

市内から約5km、鮮やかな色彩が特徴のワット・タイワタナラーム。本尊はミャンマーの古都マンダレーのマハムニー仏をモデルに造られ、周辺に多く住むタイヤイ族(ミャンマーのシャン州から移住)をはじめ、地元の人々の信仰を集めています。



ACCESS

●スコタイおよびピッサヌロークの各バスターミナルから、ターク方面行きのバスや乗り合いバン(ロットゥー)が毎日数便運行しています。

別名「タイのスイス」と呼ばれる高原リゾートのペッチャブーンでは霧や花と緑豊かな美しい自然を満喫できます。県境にあるプー・タップ・ブーク国立公園や中心部北西にあるカオコー(コー山)にも足を運んでみてください。



ワット・プラタート・パーソンケーオ

Wat Phra That Pha Son Kaew

MAP 45

●TEL/084-494-1262

仏塔の壁や廊下の美しさは、宝石や粉々に砕かれた貴重な陶器を使って飾られているため芸術と徳を同時に体験できる寺院です。アムナート・オーバーソン師によって、瞑想に訪れる人のために建てられました。修行や瞑想にふさわしい静かな場所です。



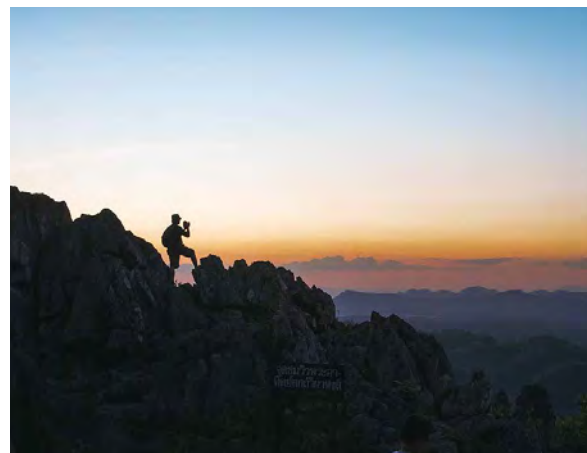
カオタキアン・ンゴ・ビューポイント

Khao Takhian Ngo Viewpoint

MAP 42

- オープン/8:00~16:00
- 入場料/大人100B、子ども50B
- TEL/081-284-5223

カオコーを代表する絶景スポットのひとつ。早朝には幻想的な雲海と朝日が織りなす美しい景色を眺めることができ、人気の展望台として知られています。山頂にはキャンプエリアも整備されており、夜は満天の星空、朝は澄んだ空気の中で昇る朝日と雲海を満喫できます。大自然に囲まれながら、昼夜で異なる表情を楽しめる、アウトドア好きにもおすすめのスポットです。



ナムナーオ国立公園

Nam Nao National Park

MAP 44

●TEL/081-962-6236、056-810-724
(ペッチャブーン県ナムナーオ郡)

年間の平均気温が25度(乾期の夜には氷点下になることもあります)で快適に過ごせるので、たくさんの観光客が訪れます。松の木の下でキャンプをし、朝の草の上に霜が降りている様子を眺めるのも楽しみの一つです。トレッキングや天体観測のほか、パホン洞窟から夕日が沈むとても神秘的な光景も見逃せません。

プー・タップ・ブーク

Phu Tub Berk

MAP 43

●TEL/085-733-9737

(Phu Tub Berk community enterprise)

まるで地上の楽園といえるこの山は、タイで最も大きなキャベツ畑や道の両側に咲く野生のヒマラヤザクラの見物に訪れる大勢の人々にぎわっています。夜の星がきらめいているようなロムカオの街の灯や雲の上で輝くきれいな朝日もとても美しいです。



シーテプ歴史公園

Sithep Historical Park

MAP 46

- オープン/8:30~16:30
- 入場料/120B
- TEL/056-921-322

ペッチャブーン県に位置する、1,000年を超える歴史を持つ古代都市遺跡。スコタイ王朝成立以前、パーサック川流域に栄えたドヴァーラヴァティー文化圏の都市と考えられています。円形と方形の二重都市構造、仏教遺跡「カオ・クラン・ナイ」、クメール様式の塔堂など、多様な時代の遺構が残されています。2023年、タイで7番目のユネスコ世界文化遺産に登録され、古代タイの歴史を知る上で重要な遺跡群として注目が高まっています。



ACCESS

- ペッチャブーンには定期便のある空港も無いので、車で行くのがベスト。バンコクからペッチャブーン、ロム・サック、カオコー行きのバスが毎日出ているので、バンコクの北バスターミナル(モーチャット2)の利用も可能。
- ピッサヌロークのバスターミナルから、ロムサック経由・ペッチャブーン行きの長距離バスや私営バスが運行しています。所要時間は約2~3時間半です。1日数便程度。

押さえて
おきたい!!

スコタイ4つの体験

1

田舎暮らしを体験

スコタイでは古くから農業が盛ん。のどかな村で、農業体験をしてみるのはいかが。農村ステイにも注目。

スコタイ空港有機農業プロジェクト

Organic Agriculture Project
Sukhothai Airport

空港敷地内に広がる農園では、米づくりをはじめ、野菜や果物が栽培されています。化学肥料に頼らない持続可能な農法が取り入れられ、訪問者は田植えや収穫などの農業体験に参加できます。水牛と行う昔ながらの農作業など、タイの伝統的な暮らしを間近に感じられます。



オーガニックレストラン & ショップ

Organic Restaurant & Shop

農園で育てられた新鮮な食材は、空港内のレストランで素材の味を生かした料理として味わえます。加工品やオーガニック製品のショップもあり、お土産選びにもおすすめ。生産から消費までがつながる、サステナブルな取り組みを体験できます。



バーン・ナ・トンチャン

Ban Na Ton Chan Village

MAP E-25

綿花栽培の盛んな村で、約700人の村人が一体となって、旅行者に地域独自の文化や生活習慣を伝えています。綿織物を手織りする様子や草木染めの見学や体験ができます。

🕒 10:00~17:00 (月曜休)

☎ 055-677-209/088-495-7738

🌐 www.facebook.com/HomeStayBannaTonChan



村にはホームステイできる家が30軒あり、泥染織や民芸品作り、タイ料理作りなどが楽しめます。

2

「クイッティアオ・スコタイ」を食べる

名物料理「クイッティアオ・スコタイ」は、甘味、辛味、酸味を感じるスープに米粉麺を合わせて食べるタイのラーメン。ピーナッツを入れて食べるのがスコタイならではの。バミー（中華麺）や汁なしも人気。

マイ・ガン・クルン

Mai Kiang Krung

コクのあるスープとモチモチした米麺が相性ばっちり。地域の人が集まる人気店。昼時は満席に。

🕒 8:30~15:00 ☎ 081-971-4406



3

古くから伝わる名産品をお土産に

焼き物や織物など、スコタイでは王朝時代に花開いた文化が大切に伝承されてきました。工房やショップで名産品を手にとってみましょう。

サンカローク焼

Sangkhalok Ceramic

シーサッチャナーライから少し南にあるサンカロークの伝統工芸品、サンカローク焼。窯跡や博物館を見物できます。



泥染織物

Mud-Soaked Textiles

織物が盛んなバーン・ナ・トンチャンに古くから伝わる泥染。フルーツの皮や樹木などで染色します。



金銀細工

Gold, Silver

シーサッチャナーライ近郊のバーン・ターチャイの金銀や銀鉢から採れる金銀の細工はアクセサリも充実。



4

自転車で世界遺産を巡る

タイ指折りの世界遺産の街・スコタイ。広い敷地内は自転車で巡るのがおすすめ!



世界遺産 スコタイ歴史公園 (P4)

Sukhothai Historical Park

レンタサイクル (30B/日) を利用すれば、広い園内を効率よく巡ることができます。徒歩やトラム (60B) の利用も可能です。



世界遺産

シーサッチャナーライ歴史公園 (P9)

Si Satchanalai Historical Park

レンタサイクルでの散策がおすすめ。広い園内をのんびり巡りながら、点在する遺跡群を効率よく見学できます。



＊ モデルコース ＊

スコタイを堪能する1日



🕒 5:30

サパーンブン(徳の橋)

ワット・トラバン・トンで早朝托鉢体験。僧侶が橋を渡る幻想的な風景の中で功德を積み特別な体験を。

🕒 8:00

朝食(ホテル)

歴史公園は朝 or 夕方がおすすめ!

🕒 9:30

スコタイ歴史公園観光 (P4)

ワット・マハタート、ワット・シーサイなど自転車道遺跡巡りを。



🕒 12:00

新市街でランチ

名物のクイッティアオ・スコタイを堪能。



🕒 14:30

サンカローク焼 絵付け体験

伝統陶器のワークショップで旅の記念品づくり。

Ganesha Sangkhalok Sukhothai

🌐 amzth.org/TK3vt

🕒 17:30

ホテルで休憩

🕒 18:30

ナイトマーケット 散策

ローカルフードを味わってお土産探しも!



スコタイ以前の古代文明と山岳リゾートの絶景をめぐる1泊2日

..... 1日目

🕒 8:00 スコタイ出発 (専用車 or レンタカー)



🕒 12:00 ペッチャブーン着、ランチ

🕒 13:30 シーテープ歴史公園観光 (P20)

広大な敷地に広がる遺跡群を巡り、ドヴァーラヴァティー文化の古代都市構造を見学。



🕒 16:30 カオコー方面へ移動

🕒 18:30 ホテルチェックイン (カオコー泊)

..... 2日目

🕒 5:30 カオコーで雲海鑑賞 (シーズン限定)

雲海シーズン(特に5~12月)は幻想的な景色が!



🕒 9:00 ワット・プラタート・パーソンケーオ

カラフルなモザイク装飾と白い仏塔 (P19) が印象的な人気寺院。山上からの眺めも見どころ。



🕒 11:30 ランチの後出発 → スコタイへ



EVENTS & FESTIVALS イベント & フェスティバル

4月

ハッシアオ象得度式

シーサッチャナーライ(スコータイ)

毎年4月7日と8日に、シーサッチャナーライ郡ハッシアオ村で行われる得度式は、この地域に暮らすタイ・プアン族の成人男性が一斉に出家する伝統的な得度式です。きらびやかな衣装に身を包み、サングラスをかけた出家者たちが、華やかに着飾った象の背に乗って村内を盛大に行進します。

9月

クルアイ・カイ祭り(エッグバナナ祭り)

カンペンベット

カンペンベット特産物のバナナをモチーフに毎年9～10月頃に行われる祭りです。バナナの形コンテスト、地元名物デザート「カヤサート」の美味しさを競うコンテスト、「Miss Egg Banana」コンテストなどさまざまな催しが行われてにぎわいます。



ウム・プラ・ダムナム・セレモニー(マハダマラチャ仏入水祭り&ボートレース)

ペッチャブーン ●場所/ワット・トライプーム

陰暦10月(新暦9月中旬)の満月の日「サッタイの日(タイの仏日)」に開催。プラ・ブッダ・マハダマラチャは、古代から崇拝されていたペッチャブーンの仏像です。仏像は400年前、パーサク川で農民たちに発見され、ワット・トライプームに祀られました。仏像のお清めの儀式は午後1時スタート。仏像を担いで町を練り歩き、寺院特設テントに納めます。夜は催し物でにぎやかに。式典後は川の水が清められるとされ、翌日、人々はボートレース開催の前に川で泳いだり、川の水を飲んだりします。



スコータイ「ミニ・ライト&サウンド・ショー」

Sukhothai Mini Light & Sound Show

スコータイ歴史公園のワット・サーシーを舞台に、ライト&サウンド・ショーが定期的に開催されます。夕方から地元食の屋台が並び、美しい夕日も見事です。入場料は無料。開催予定期間は、3～6月の間に月に2～3回。開催日程などの詳細は、タイ国政府観光庁の公式サイト内「ミニ・ライト & サウンド・ショー」で検索を。



10月

スコータイ・マラソン

スコータイ

タイでは年間200以上ものマラソン大会が開催されていますが、その中でもスコータイ・マラソンは世界遺産「スコータイ歴史公園」が会場とあってランナーに高い人気。遺跡群を背に神秘的な絶景を眺めながら駆け抜けます。フル、ハーフ、ミニ(10km)、ファンラン(5km)の4種目に参加できます。



ロングボートレース祭り

ピッサヌローク

ナーン川沿いに広がるピッサヌロークの伝統行事として、雨期も終わりに近づきナーン川の水位が最も高くなる毎年10月に開催される祭り。舞台はワット・ブラシー・ラッタナ・マハタート前。ボートの大きさやこぎ手の数がさまざまな7部門のレースや、華やかなボート・パレードなどが見ものです。



11月

ロイクラトン・サーイ・フェスティバル

ターク

タークでは、川の女神に感謝を捧げる「ロイクラトン・サーイ」というお祭りが開催されます。コナツの殻で作った独特の灯籠を流すのが特徴。満月の夜、月が映り込んで美しいピン川に数千個の灯籠が流れる様子は幻想的な雰囲気満点です。



ロイクラトン&キャンドル・フェスティバル スコータイ

スコータイは、ロイクラトン祭りの発祥の地。13世紀のスコータイ王朝時代、当時の王妃が川から受ける恩恵に対して川の女神プラ・メー・コンカーへ感謝を捧げるために、バナナの葉でハスの花をかたどった灯籠(クラトン)を作って川に流した(ロイ)のが始まりとされます。発祥の地らしく厳かで、大遺跡群の中に流れる水路に多くの市民が集まり、クラトンに祈りを捧げます。ハイライトは、荘厳なライト&サウンドショー。タイ伝統の物語を光と音で紡ぎ、象も出演するスペクタクルな演劇ショーです。毎年、満月の日(ロイクラトン当日)と、その日の4日前からの計5日間を通じて開催されます。



【ライト&サウンド・ショーなどの申し込み・問い合わせ】

Thaiticketmajor www.thaiticketmajor.com ●場所/スコータイ歴史公園内 ワット・マハタート



スコタイ

ザ・レジェンダー・スコタイ・リゾート

The Legendha Sukhothai Resort
www.LegendhaSukhothai.com

タラブリ・リゾート

Tharaburi Resort
www.facebook.com/tharaburiresort/

ル・チャーム・スコタイ・リゾート

Le Charme Sukhothai Resort
www.lecharmesukhothai.com

スコタイ・ヘリテージ・リゾート

Sukhothai Heritage Resort
www.sabaisabaihospitality.com

サバ・サバ・スコタイ

Sabai sabai Sukhothai
www.sabaisabaihospitality.com

ルアン・タイ・ホテル

Ruean Thai Hotel
www.rueanthaihotel.com

スコタイ・トレジャー・リゾート&スパ

Sukhothai Treasure Resort & Spa
www.sukhothaitreasure.com

タイタイ・スコタイ・ゲストハウス

Thai Thai Sukhothai Guest House
https://www.facebook.com/ThaiThaiResort?mibextid=kFxxJd

HOTEL ホテル

MAP MAP MAP MAP
A C D E

ブルーハウス・スコタイ

Blue House Sukhothai
www.bluehousesukhothai.com/ja-jp/

シーウィライ・スコタイ

Sriwilai Sukhothai
sriwilaisukhothai.com/

カンペンパット

ナワラット・ヘリテージ・ホテル

Navarat Heritage Hotel
www.navarathheritage.com

チャクンラオ・リバービュー・ホテル

Chakungrao Riverview Hotel
www.chakungraoriverview.com

メーピン・マンゴー・リバーサイド・リゾート

Maeping Mango Riverside Resort
www.maepingmangoriverside.com

ピッサヌローク

タマンスパリゾート

Taman Spa Resort
www.tamansparesort.com

パタラ・リゾート&スパ

Pattara Resort & Spa
www.pattararesort.com

ザ・グランド・リバーサイド・ホテル

The Grand Riverside Hotel
www.tgrhotel.com

トップランド・ホテル&コンベンションセンター

Topland Hotel & Convention Centre
www.facebook.com/TOPLANDHOTEL?locale=th_TH

アマリン・ラグーン・ホテル

Amarin Lagoon Hotel
www.amarinlagoonhotel.com/home.htm

ハンサナン・ホテル

Hansanan Hotel
www.facebook.com/hansananhotel

ターク

センタラ・メーソット・ヒル・リゾート

Centara Mae Sot Hill Resort
www.centarahotelsresorts.com/centara-life/cms

ザ・ピクチャー・ブック・ゲストハウス

The Picturebook Guesthouse
picturebookthailand.org/

ターク・アンダマン・リゾート&ホテル

Tak Andaman Resort & Hotel
www.takhotel.com

ヴィアン・ターク・リバーサイド・ホテル

Viang Tak Riverside Hotel
www.viangtakriverside.com

ペッチャブーン

ザ・ブルー・スカイ・リゾート・カオ・コー

The Blue Sky Resort Khao Kho
www.theblueskyresort.com

テンラック・タレーモーク

Tanrak Talaymork
www.facebook.com/tanrakalaymorkresort/

コーシット・ヒル・ホテル

Kosit Hill Hotel
www.kosit-hill.com

ネリサー・リゾート

Narisa Resort



5つの県で出会う 名物グルメと名産品 Must Taste & Buy



王朝時代から受け継がれる伝統工芸や、その土地ならではの食文化が今も息づいています。
旅の思い出にしたい工芸品、ぜひ味わいたい名物グルメなど、5県それぞれの魅力をご紹介します。

スコタイ



Must Taste | 味わう

クイッティアオ・スコタイノ・カ
ノム・カオコーン(穴の開いた揚げ
せんべい)ノマヨネチット(プ
ラムマンゴ)ノモンパル
アン・ドリランド(スコタイ王朝由
来のブランド名)ノ米粉団子
(薄く蒸した米粉の生地で具材
を含むスープ料理)

Must Buy | 買う

サンカローク焼ノ銀・金細工の
ジュエリーノバーシントン
チョコック(伝統織物)ノピーナツ
せんべいのような素朴なおやつ



カンペンパット



Must Taste | 味わう

チャカンラオ麵(古都チャカンラ
オに由来するご当地麵)ノクラ
アイ・カイ(卵バナナ)とクラヤ
サート(日本のおこし風菓子)
ノチャカンラオ仙草ゼリーノカ
ノム・チープ・ペーン・ソット
(しゅうまい)ノカノム・カトー
ブアット(パン菓子のおこし風)

Must Buy | 買う

クラアイ・カイ(卵バナナ)ノクラ
ヤサート(日本のおこし風菓子)
ノチャカンラオ豆腐プリンノ
チャカンラオ仙草ゼリーノパ
ナ加工品



ピッサヌローク



Must Taste | 味わう

卵トッピングアイスクリーム(ココナッツアイス+
卵黄)ノタプティム・クロープ(「赤いルビー」の
名を持つタイ伝統のデザート)ノパッタイ・ワ
ン(ワントン市のご当地麵)ノクイッティア
オ・ホイカー(「足をぶら下げて食べる麵」の意
味を持つ名物※P25画像)



Must Buy | 買う

ブラ・フッタ・チンナラート仏の記念品ノミース
ア(細麵)ノ干しバナナノクラアイ・ブ
レーク・テーク(「食べ始めると止まらない」という意
味の名前を持つ完熟バナナチップス)ノド
ーク・ピーブ柄の布(ピッサヌローク県の県花「ド
ーク・ピーブ」をモチーフにした伝統織物)

ターク



Must Taste | 味わう

ミアン・ジョムボン(発酵大豆のソースが特徴
の前菜)ノ黒ごませんべいサラダノロ
ティ・オンジャ(平焼きパン)ノマヘ豆の
カレーノ緑豆菓子



Must Buy | 買う

ミャンマー産の宝石・天然石ノ麻織物ノ花崗
岩製品ノカレン族の織物

ペッチャブーン



Must Taste | 味わう

ビンガイ・カオプア(もち米焼き鳥)ノロム
カオ米麺(ロムカオ都発祥のご当地麵)ノカ
オラム・ナムナオ(ナムナオ名物竹筒にもち
米、ココナッツミルク、小豆などを入れて
焼き上げる伝統菓子)ノウィチアン
ブリ焼き鳥ノカノム・ルーム
グルン(ココナッツミルクのお菓子)



Must Buy | 買う

スイートタマリンドノカムナンジュン農
産加工品(地元農園のお土産)ノタイロ
ム織物ノ山岳民族の手工芸品(カ
オコー周辺)ノウィチアンブリ
産ベンジャロン焼



クイッティアオ・ホイカー

スコタイ

ナムカーン【タイ料理】

Namkhang
214 Moo 3 Tambon Muangkao,
Amphur Muang, Sukhothai
TEL082-450-0178, 055-633-135
www.legendhasukhothai.com/sukhothai-dining/

シンワ・レストラン&コーヒーハウス【タイ料理】

Sinwana Restaurant & Coffee House
321/2 Napho Rd., Tambon Muang Kao
TEL055-697-521~2

クイッティアオ・スコタイの おすめの店

●マイ・ガン・クラム Mai Klang Krung
TEL081-971-4406

●ラーン・チェヘー Raan che hae
TEL055-611-901
www.thailandtravel.or.jp/raan-che-hae/

●タープイ Ta Puy Sukhothai Noodle
TEL086-617-0897

GOURMET グルメ

MAP MAP MAP MAP
A C D E

カンペンパット

●キッティ・ポチャナー【タイ&中華料理】

Kitti Potchana
2 Wichit Rd., Amphoe Muang
TEL055-711-229
www.facebook.com/profile.php?id=61555990931800

●カンペンパット・ポチャナー(ナイヤー)【ヌードル】

Kamphaeng Phet Potchana (Nai Ya)
Nearby the Provincial Hall
TEL055-713-035

●バミー・チャーカンラオ【ヌードル】

Bami Cha Kang Rao
Ratcha Damnoen Rd.
TEL055-712-446

ピッサヌローク

●ペーブ・ファータイレストラ【タイ料理】

Phae Phu Fah Thai Restaurant
100/49 Phutha Bucha Rd.
TEL081-146-1213

●ソー・ルート・ロット・レストラン【タイ料理】

Sor Lert Rot Restaurant
45-7 Atit Wong, Tambon Nai Muang
TEL055-258-442

●ナン・ナム【タイ料理】

Nan-Nam Kitchen
94/2 Wang Chan Rd, Tambon Nai Muang
TEL055-216-404, 055-230-444
https://www.facebook.com/KRUANANNUM/

●ウィロット・レストラン1号店【タイ料理】

WIROT Restaurant
690 Mittraphap 6, Tambon Nai Muang
TEL081-973-3092

ターク

●リムピン・テラス【タイ料理】

Rim Ping Terrace
Viang Tak Riverside Hotel 236 Chomphon,
Rahaeng
TEL081-887-2905

●アイヤラワディー【タイ&中華料理】

Iyarawadee
4/4 Mu.7 Tambon Pa Mamuang Yutha Hatthi Rd.
TEL055-512-419

ペッチャブーン

●コーシット・カフェ

(コーシット・ヒル・ホテル内)【タイ料理】

Kosit Cafe (in Kosit Hill Hotel)
TEL056-743-642~5

空を飛ぶ!? ピッサヌローク名物 「空飛ぶ空心菜」

タイ料理でおなじみの空心菜炒めが、ピ
ッサヌロークではちょっと変わったスタイル
で楽しめることをご存じですか?

その名も「空飛ぶ空心
菜」。料理を空中に飛ば
すユニークなパフォー
マンスで知られる、ピ
ッサヌロークの名物です。

日本の人気テレビ番組
でも紹介されたことが
あり、知る人ぞ知るロー
カルグルメです。



気 候

タイには、乾期（11～2月）、暑期（3～5月）、グリーンシーズン（6～10月）があります。乾期は、毎日爽やかな晴天が続きます。コータイもハイシーズンに。暑期になると気温も湿度も上がり、南国フルーツのおいしい季節となります。グリーンシーズンは、一日中雨が降り続けるわけではなく、過ごし方によっては快適な旅を楽しめます。

電 気

電圧は交流220V(50Hz)で、プラグはA、BF、Cタイプ。
※現在、主要都市のほとんどのホテルが日本と同じAタイプに対応しています。



チップ

ホテルでは、ボーターやハウスキーパーへ20B程度ご準備ください。また、サービス料を含まないレストランで食事をした場合やマッサージを受けた場合は、料金の10%を目安に用意を。

乗り継ぎの場合の「液体物免税品」購入の注意

国際線から国内線へ乗り継ぐ場合、日本の空港の免税店や機内で購入した液体物の免税品（飲料類、クリーム・ローション・オイル類、口紅、マスカラ、香水、スプレー、シャンプー類、シェービングフォーム、防臭剤などのエアゾール類、歯磨き粉などの練り状物、半固形物など）は制限エリア外で購入した商品と同等に扱われる（日本では、免税品用の特別包装でないため開封済みと見なされる）ことから、乗り継ぎ空港での検査場で没収・罰金の対象となりますのでご注意ください。経由便でタイに到着する場合も同様です。

喫煙マナー

レストランを含む冷房の効いた建物内ではスモキングエリアを除き禁煙です。また、路上への吸い殻のポイ捨て、ゴミのポイ捨て、唾を吐くことも処罰の対象となっています。

飲み水

水道水は飲めませんので、飲料水を購入してください。

両替・銀行

タイ・バーツ (Baht) は変動相場制なので両替率が毎日変化します（2026年8月現在1バーツ＝約5円）。スワンナプーム国際空港内の各銀行両替所は24時間営業で、市内の銀行は月～金曜の10:00～15:00、観光地やホテル街にある出張両替所は7:00～21:00頃まで開いています。

免税範囲

タバコ：紙巻は200本（1カートン）まで。紙巻含め葉巻などは総重量250gまで。酒類：1人1本（1ℓ）まで。その他：カメラ、ビデオカメラは各1台、フィルム5本。

禁 禁製品

麻薬、猥褻物、一部の果物・野菜・植物・知的財産侵害物品など。また電子タバコの持ち込みは禁止されています。違反した場合には、10年以下の懲役または50万Bの罰金のいずれかが科せられます。

VAT 買い物の戻し税 (VAT)

タイへの旅行者は、タイ国内において同日同一店で購入した合計2000B以上の買い物につき7%の税金 (Value-Added Tax) 分を帰国時に空港で払い戻しを受けられます。「VAT REFUND FOR TOURISTS」の表示のあるお店で購入し、購入時に必要事項を書類に記入します。空港のVAT窓口でチェックイン前にその書類で申請してください。詳しい手続きについては、下記ホームページがタイ国政府観光庁日本語ホームページをご覧ください。

URL www.rd.go.th/vrt ※右上マークのあるお店で、ご購入ください。



パスポートとビザ

日本国籍でタイ入国後60日（59泊60日）以内の観光目的の滞在の場合、FIXの往復航空券を所持していればビザなしで入国することができますが、国際規定によりパスポートの残存期間はタイ入国時に6カ月以上と推奨されています。空路での入国は60日、また隣国より陸路での入国は60日の滞在が可能です。60日以上での滞在を予定されている方、あるいは観光目的以外で入国される方は、事前にタイ王国大使館、領事館でビザを取得してください。また各航空会社によりパスポート残存期間の規定が異なります。利用前に航空会社にお問い合わせください。

■出入国

2025年5月以降タイ入国時には紙の入国カードに代わりTDAC（デジタル到着カード）またはTHIM（入国管理アプリ）からの事前申請が義務化され、入国の72時間前から当日までに公式サイトでの申請が必要です。

【ビザ免除による滞在許可期間の変更について（2026年8月現在）】
タイ政府は、ビザ免除による滞在日数を60日から30日へ短縮する法改正を閣議決定しましたが、現在は従来どおり60日の滞在が可能です。なお、法改正は官報公示の15日後に施行予定のため、ご旅行前にタイ王国大使館公式サイトでご確認ください。

在京タイ王国大使館 領事部 (ビザ)
☎090-2529-7787 URL www.thaiembassy.jp
タイ王国大阪総領事館
☎(06) 6262-9226 URL <https://osaka.thaiembassy.org/jp/index>
在福岡タイ王国総領事館 領事部
☎(092) 739-9090 URL www.fukuoka.thaiembassy.org/jp/index
大使館・領事館 電話対応時間 15:30～17:30

※本誌記載内容は予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

スコータイ周辺の病院 (タイ語・英語のみ)

食習慣や気候の違い、旅先での緊張や疲れなどで体調を崩したときは迷わず病院へ。下記の病院ではタイ語のほかに英語も通じます。

スコータイ

スコータイ病院 Sukhothai Hospital
☎ 2/1 Moo 12 Charot Withithong Rd.
Tambon Ban Kluey Amphur Muang, Sukhothai
☎ 055-611-333
パッタナウェート病院 Phatthanawate Hospital
☎ 89/9 Singhawat Rd. Tambon Thani Amphur Muang, Sukhothai
☎ 055-612-502

ピッサヌローク

ブッダ・チンナラート病院 Buddha Chinnaraj Hospital
☎ 90 Si Tham Tripitak Rd,
Amphoe Mueang Amphoe Mueang Phitsanulok
☎ 055-270-300
ピッサヌローク病院 Phitsanulok Hospital
☎ 262/55 Barommataiokanat Rd.
Tambon Muang Amphur Muang, Phitsanulok
☎ 055-909-888

ピッサヌウェート病院 Pitsanuvej Hospital
☎ 211 Khunpiranthorathep Rd. Amphur Muang, Phitsanulok
☎ 055-909-000

バンコク病院ピッサヌローク Bangkok Hospital Phitsanulok
☎ 138 Phra Ong Dam Road, Nai-Mueang, Phitsanulok
☎ 055-212-222/055-211-724(緊急)
URL www.bangkokhospital.com/en/phitsanulok

ペッチャブーン

ペッチャラート病院 Phetcharat Hospital
☎ 2/1 Samakkhichai Rd, Nai Mueang, Mueang Phetchabun
☎ 056-720-680～4
ペッチャブーンナーム病院 Phetchabunnam Hospital
☎ 9 Phet Rat Road, Nai Mueang Sub-district, Mueang Phetchabun
☎ 056-720-999

ターク

メーソット病院 Mae Sot Hospital
☎ 175/16 Sripanich Rd., Mae Sot Subdistrict, Mae Sot District, Tak
☎ 055-531-229.055-542-337

カンパーンペット

カンパーンペット病院 Kamphaeng phet Hospital
☎ 428 Rachadumnoen 1, Nai Mueang, Mueang Kamphaeng Phet District, Kamphaeng Phet
☎ 055-022-000

注意事項

- 日本語や英語が上手な見知らぬ人が近寄ってきて、うまい話、儲け話を持ちかけてきても誘いにのらないこと。語学学校の教師や大学講師、留学生、ビジネスマン、警官などきちんとした身なりや肩書を装って近づいてくるので注意をしましょう。
- 曖昧な返事や答え方はトラブルの原因になります。断るときははっきりと「NO」と言いましょう。
- 人通りが多い地域・場所では貴重品等に気を付けるようにしましょう。
- 優良店はしつこい客引き等はしません。また政府が協賛している宝飾品店はありません。
- 高価な商品を購入するときは、必ず領収書や保証書の書類に店名、住所、電話番号、購入日等が記載されているか確認し、また持ち帰った後も大事に保管しましょう。万が一、苦情申し立てのときに口頭での約束、やりとりでは証拠不十分扱いになります。
- 現地で起きた被害や事件は、必ず現地の警察、ツーリスト・ポリスに被害届や報告書の手続きをしてください。日本に帰国してから被害届等の発行はできません。
- タイ国政府観光庁および政府機関は、皆さまの購入品に対して返品や返金を店側に強制すること、および義務を負うことは一切ありません。

ツーリストポリス

外国人観光旅行者の安全を図るためにツーリスト・ポリスが特別に設けられています。観光地にはツーリスト・ポリスの警察署や派出所があり、英語が通じますのでトラブルが発生した場合は連絡を。警官は「Tourist Police」という肩章が目印です。

ツーリストポリスセンター ☎ 局番なし 1155
ドンムアン空港内 ☎ 02-535-1155
スワンナプーム国際空港内 ☎ 02-132-1155

URL www.touristpolice.go.th/en/main

在タイ日本国大使館 (バンコク)

☎ 177 Witthayu Rd., Lumpini, Pathum Wan, Bangkok 10330
☎ 02-207-8500、696-3000 (代表)
☎ 02-207-8502 (邦人保護)
URL www.th.emb-japan.go.jp

イミグレーション (入国管理局) ビザの更新・延長など

☎ The Government Complex Commemorating His Majesty, B Building, Floor2 (South Zone)
Chaengwattana Road (Soi 7), Laksi, Bangkok 10210
☎ 02-287-3101～10
URL www.bangkok.immigration.go.th

その他

警察 局番なし「191」 火事 局番なし「199」
救急車 各大型病院へ連絡

電話のかけ方

- タイ国内で電話をかける場合
市内、市外を問わず0から始まる9ケタの番号をダイヤルしてください。
- 日本からタイへ電話をかける場合
66 (タイの国番号) + 0を除いた8ケタの数字をダイヤルしてください。
- タイから日本へ電話をかける場合
001 (国際電話認識番号) [その他007、008、009] + 81 (日本の国番号) + 相手先の電話番号 (一般および携帯電話番号の頭の0を除く)



タイ国政府観光庁

バンコク (ヘッドオフィス)

1600 New Phetchaburi Road, Makkasan, Ratchathewi, Bangkok 10400

TEL 02-250-5500 FAX 02-250-5511

TATコールセンター:局番なし「1672」

バンコク (インフォメーションオフィス)

4 Ratchadamnoen Nok Avenue, Bangkok 10100

TEL 02-283-1556

スコータイ・オフィス (スコータイ・ウッタラディット)

200, Charot Withi Thong Rd., Tambon Thani, Amphoe Mueang,

Sukhothai 64000

TEL 055-616-228~9 / FAX 055-616-366

Email: tatsukho@tat.or.th

ピッサヌローク・オフィス (ペッチャブーン、ピッサヌローク)

209/7-8 Surasi Trade Center, Boromtrailokanat Rd.,

Amphoe Mueang, Phitsanulok 65000

TEL 055-252-742~3 / FAX 055-231-063

Email: tatphlok@tat.or.th

ターク・オフィス (ターク)

193 Taksin Rd., Tambon Nong Luang, Amphoe Mueang Tak,
Tak 63000

TEL 055-514-341~3 / FAX 055-514-344

Email: tattak@tat.or.th

ウタイターニー・オフィス (ウタイターニー、カンペンペット)

28/5 Rakkadee Road, Tambon Uthai Mai, Amphoe Muang,

Uthai Thani 61000

TEL 056-514-651~2 / FAX 056-514-650

Email: tatuthai@tat.or.th



スコータイ新市街

■東京事務所

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル南館2階

TEL (03) 3218-0355 FAX (03) 3218-0655 info@tattky.com

■大阪事務所

〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1-4-26 四ツ橋グランドビル

TEL (06) 6543-6654, 6655 FAX (06) 6543-6660 info@tatoso.com

■福岡事務所

〒812-0027 福岡市博多区下川端町2-1 博多リバレインイーストサイト11階

TEL (092) 260-9308 FAX (092) 260-8181 info@tatfuk.com

詳しくは「タイ国政府観光庁」を検索

(日本語)

www.thailandtravel.or.jp

(英語)

www.tourismthailand.org



ソーシャルメディアでタイの魅力を発信中

